2014 年 5 月 20 日
東日本旅客鉄道（株）
高　崎　支　社

【八ッ場ダム建設事業関連】

吾妻線一部付替え工事完了と新設線の運用開始について

八ッ場ダム建設に伴う生活再建対策として進めている「吾妻線一部付替え工事」（別紙１）について、工事も最終段階にきており、新設線への切換工事時期等の見込みが立ったことから、下記のとおり新設線での運用を開始する予定です。

なお、川原湯温泉駅新駅舎の供用開始も同日を予定しています。

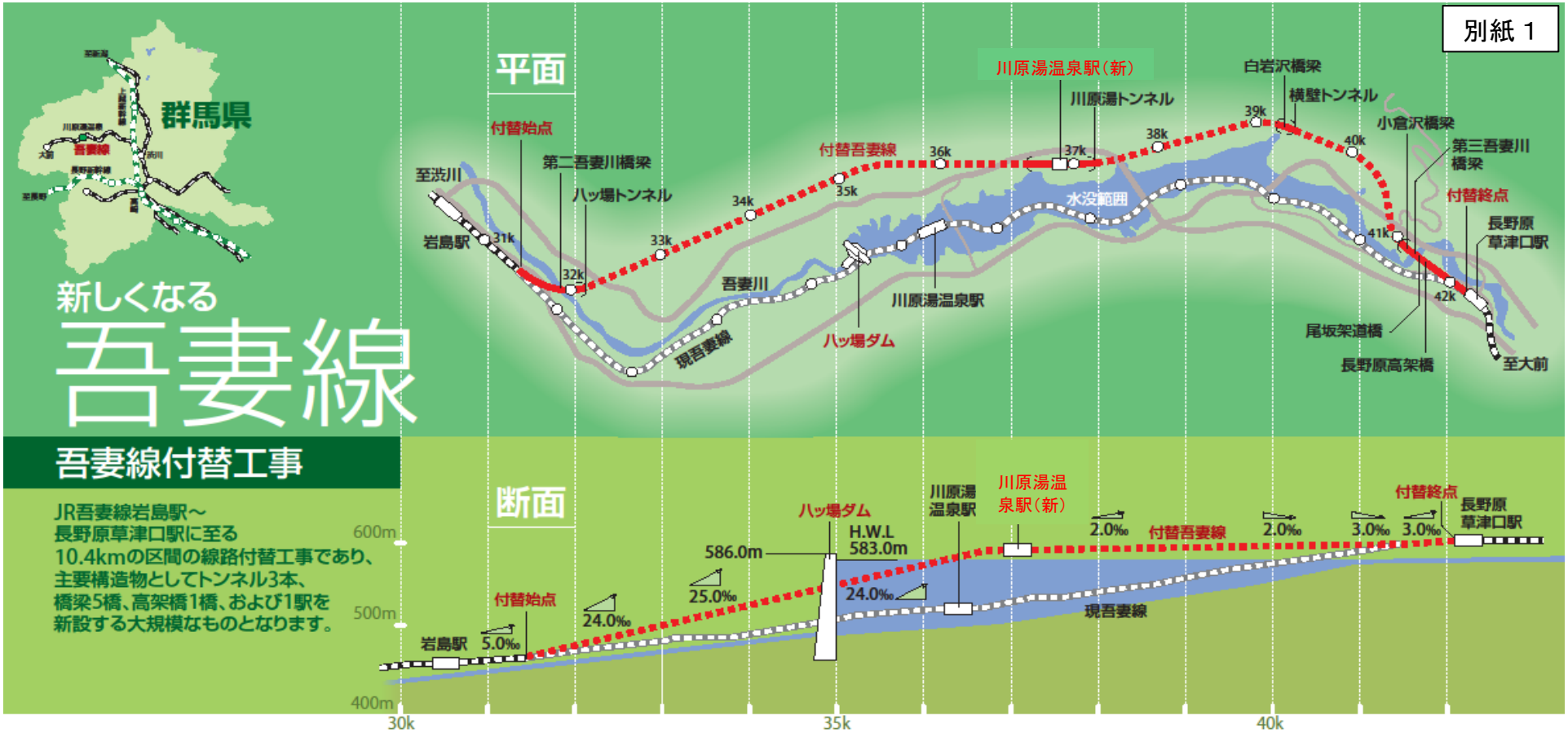
記

１　切換工事日　　平成２６年９月２４日（水）最終列車運行終了後より２５日夕刻まで約１日間

２　営業開始日　　平成２６年１０月１日（水）始発より営業開始予定
（川原湯温泉駅新駅舎も同日始発より供用開始）

※バス代行輸送　切換工事当日の２５日から９月３０日の６日間（別紙２）
実施区間（中之条駅～大前駅）
なお、９月２６日から９月３０日の５日間については、中之条駅～岩島駅間で、列車による営業運転を実施いたします。
詳細は別途ご案内いたします。

別紙 1



吾妻線付替工事

JR吾妻線岩島駅～
長野原草津口駅に至る
10.4kmの区間の線路付替工事であり、
主要構造物としてトンネル3本、
橋梁5橋、高架橋1橋、および1駅を
新設する大規模なものとなります。

概　要

国土交通省が施工を進めているハッ場ダム建設事業に伴い、JR吾妻線岩島駅～長野原草津口駅間の約6kmが水没するため、約10.4km（途中に1駅あり）に亘り線路を付替える工事であり、平成11年6月に旧建設省（現国土交通省）と施工に関する協定を締結し、工事を実施することになりました。

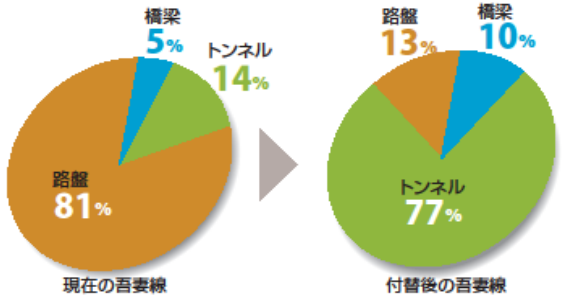
現在の吾妻線は、渓谷沿いの急峻な地形を縫うようなルートとなっているため、線路線形も最小曲線半径が200m～300mと厳しい上に、降雨などにより度々列車の運行が抑止される現状にありました。それに対し、付替線は最小曲線半径が600mとなり、また、延長10.4kmのうち約8kmがトンネルとなるので、降雨・積雪等に対する防災強度の向上、曲線改良、踏切除却等による安全・安定輸送の確保がなされ、お客さまの利便性の向上が図られます。

■付替線施設概要

ハッ場トンネル	4,489m
川原湯トンネル	1,870m
横壁トンネル	1,720m
第二吾妻川橋梁	431.0m
白岩沢橋梁	65.5m
小倉沢橋梁	30.0m
第三吾妻川橋梁	203.0m
尾坂架道橋	30.0m
長野原高架橋	165.0m

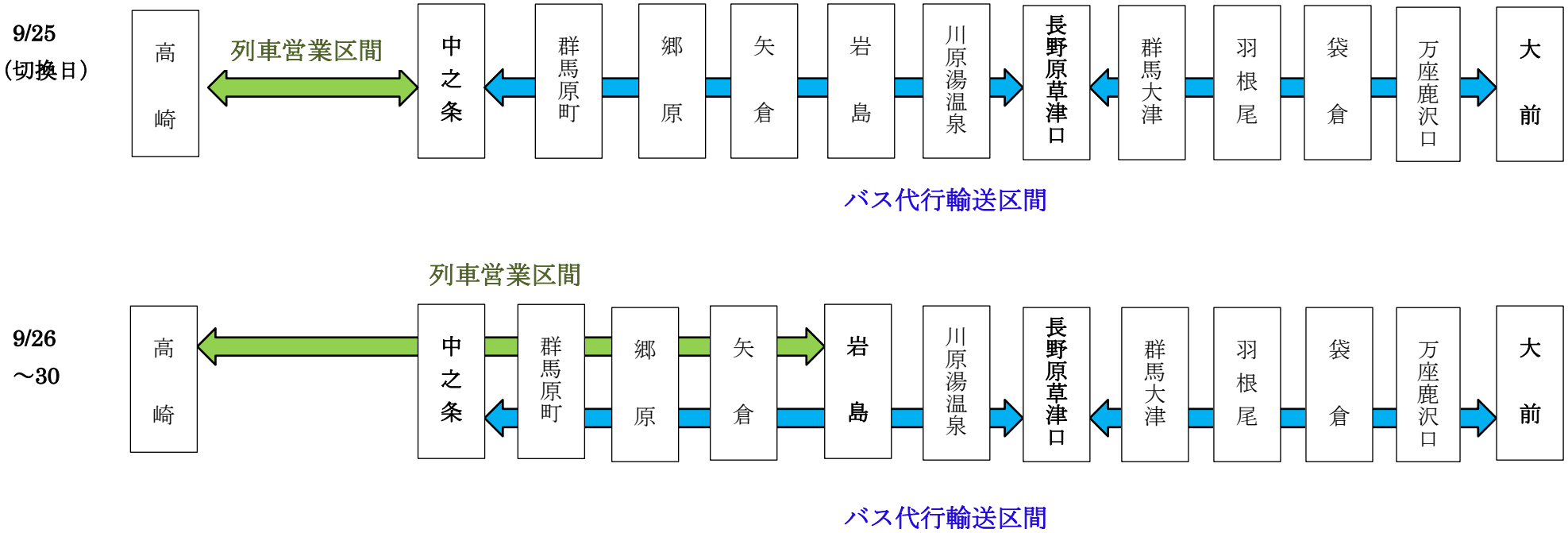
川原湯温泉駅（新）　1箇所

■付替後の主要構造物構成



別紙２

◎吾妻線新線切換に伴うバス代行輸送について



※中之条～大前間はバス代行輸送実施予定

2014 年 5 月 20 日
東日本旅客鉄道（株）
高　崎　支　社

吾妻線新設線運用開始に伴う運賃の適用及び営業キロの変更等について

2014 年 10 月 1 日八ツ場ダム建設工事に伴い、吾妻線は、新設線の運用を開始し、営業キロが変更になります。

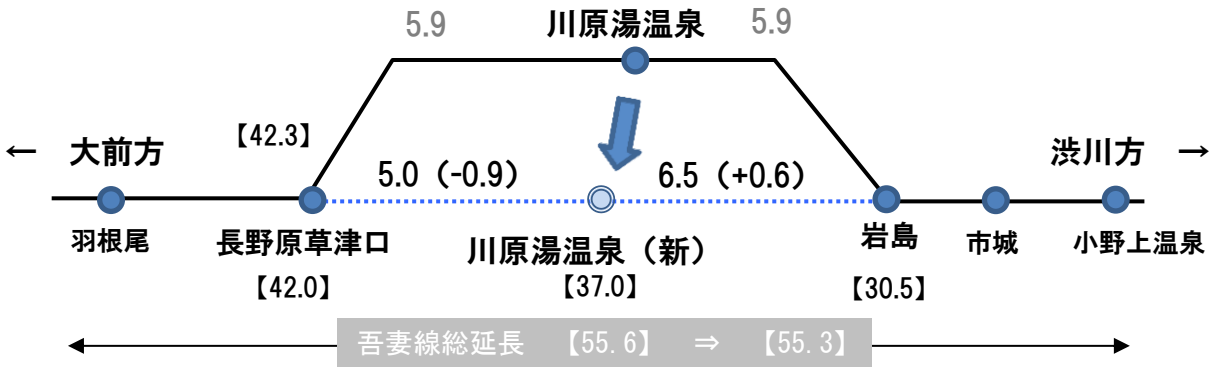
◆ 岩島～川原湯温泉～長野原草津口間の新設線運用開始により、営業キロが変更になり、運賃が変わる区間が発生します。

○　八ツ場ダム建設工事に伴い、吾妻線岩島・長野原草津口間は、営業キロが変更となり一部の区間は運賃が変わります。

○　新設線運用開始に伴い、川原湯温泉駅は移設し、新駅舎で供用開始します。

単位：km
【　】：起点（渋川）からの営業キロ

（営業キロ変更の概要）



○　運賃が変更となる主な区間の営業キロ及び運賃

・　渋川方面

区間		現行		付替後	
川原湯温泉	岩島	5.9 ｷﾛ	190 円	6.5 ｷﾛ	210 円
	市城	20.0 ｷﾛ	320 円	20.6 ｷﾛ	410 円
	小野上温泉	22.7 ｷﾛ	410 円	23.3 ｷﾛ	500 円

・　大前方面

区間	現行		付替後	
羽根尾･川原湯温泉	10.3 ｷﾛ	240 円	9.4 ｷﾛ	210 円

・　付け替え区間を跨る区間

区間	現行		付替後	
羽根尾･金島	41.2 ｷﾛ	840 円	40.9 ｷﾛ	760 円
群馬大津･市城	28.1 ｷﾛ	580 円	27.8 ｷﾛ	500 円
袋倉･郷原	23.3 ｷﾛ	500 円	23.0 ｷﾛ	410 円

（参考）　吾妻線内の主な区間の営業キロ及び運賃

現在

上段:営業キロ
下段:運賃

			渋川
		中之条	19.8
			320
	長野原草津口	22.5	42.3
		410	840
万座･鹿沢口	10.2	32.7	52.5
	240	670	970

新設線運用開始後

上段:営業キロ
下段:運賃

			渋川
		中之条	19.8
			320
	長野原草津口	**22.2**	**42.0**
		410	840
万座･鹿沢口	10.2	**32.4**	**52.2**
	240	670	970

◆　乗車券類の取扱い

事前に購入した乗車券類で、今回の営業キロの改正に伴い、運賃が同額及び高額となる区間については、そのままご乗車いただけます。また、低廉となる区間については、既にいただいた運賃と実際にご乗車になる区間の運賃を比較し、過剰額はお返しします。

※　定期乗車券、回数乗車券については、一旦払いもどしの手続きをしたうえ、新たにお買い求めいただくことになります。

◆　新設線運用開始及び川原湯温泉駅新駅舎供用開始

2014 年 10 月 1 日初電から